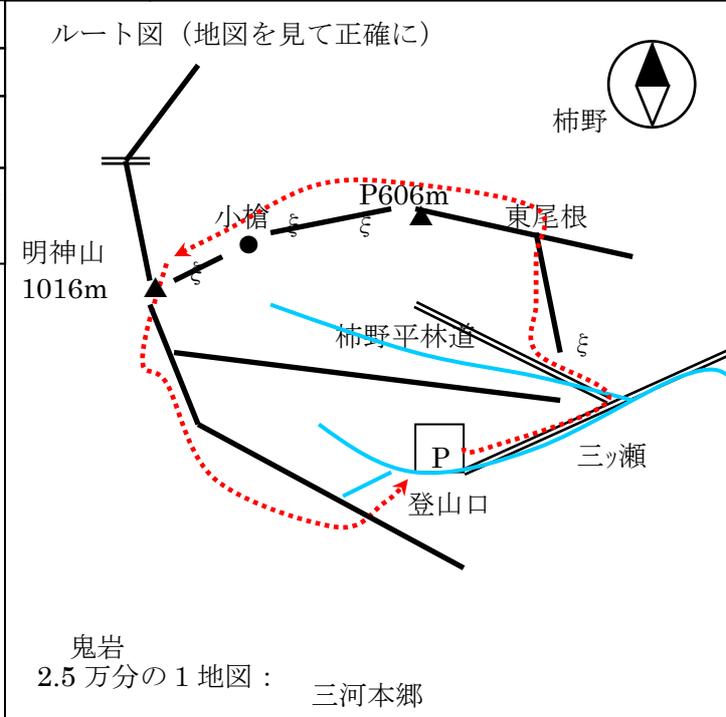


11月度 例会 個人 山行報告書		報告者	中山 正夫	参加 メンバー	中山 正夫(記)
		報告日	12/10		
山 域	奥三河	山行日	14年 11月 22日 (土)		
山 名	明神山東尾根ルート				

山行目的	明神山のバリエーションルートを楽しむ	コースタイム (天候: 天気図記号)
------	--------------------	--------------------

配布先
集会:12
山行: 1
リーダー
原紙: 集会担当者



11/22(土)晴れ
 3:30 起床
 4:00 自宅発
 6:05 三ッ瀬駐車場着
 6:30 駐車場発
 6:40~6:55 枝尾根取付
 7:55~8:10 最低コル
 8:40~:50 小檜下部
 9:10 小檜通過
 9:30~:35 頂上直下岩場
 10:05~:15 柿野ルート合流
 10:20 明神山頂上着
 11:00 頂上発
 12:00~:05 乳岩分岐
 12:40~:50 2合目分岐
 13:20 三ッ瀬駐車場着
 15:30 自宅着



〈山行報告〉11/22(土)4:00 バイク自宅発で、新城・東栄町・三ッ瀬登山道の駐車場 6:05 着。数台駐車可能で簡易トイレ基あり、端っこにバイクを止める、そこから林道を少し戻り柿野平林道へ入って行く、通過する沢を1本2本と確認し、P606へあがる枝尾根の取付 6:40 着。ヘルメットとハーフを装着し、最初の大岩は左に巻いてからは尾根を忠実にたどる。右側が切れ落ちた痩せ尾根や、細い木のある岩場の急登で緊張する。やがて傾斜が緩やかになり、7:30にP606を通過、獣道か人間の踏み跡か判別不明の薄いルート、赤テープなど一切なし。最低コルで休憩 7:55。ここから一気に高度差 400m の核心部だとザイル(立往生した時の懸垂下降用)を肩に掛け出発。小檜直下の岩場までの 200m は、杉林の中の円錐形した土の急斜面で薄暗い、アキス腱がのびるのびる、穂先までがとても遠く感じる。小檜の岩場は岩溝に落葉が溜まっており、掻き出してスタスをさがし、岩角や木の根を掴み、せりあがっていく、9:10 樹林の小檜通過、小さなケルツあり。一旦コルに下り、最後の頂上直下の岩場を見上げ休憩 9:30。とにかく丸太が針金で設置してあるらしい、岩場のトラバース地点を見落として、登り過ぎて行詰るのが怖い、右上方の岩陰に丸太発見、しめた! なんでも

ない 3m くらいのトラバースに見えるが、切れ落ちており丸太がなければイヤシ。最後の急登で、柿野コースの登山道に 10:05 抜け出る。そこから頂上まで 3 分程の距離、明神山頂上 10:20 着。快晴の展望台貸切で聖岳や光岳が紅葉の向こうにあざやかだ。カップ麺で昼食後 11:00 下山開始。三ッ瀬コース登山道で駐車場 13:20 着。バイク快調 15:30 自宅着。

〈リーダー所見〉明神山の一般登山道やバリエーションルートを毎年 1 回は登っており、今回で 7 ルート目の東尾根を完登した。7 回のうちのベストだった。ルート取りもよくできて、スルはあったが、それほどの危険はなく、単独でも楽しめたと思う。下山時、三ッ瀬コースは人が多く人気のコースなのか、駐車場も 8 台で満車状態だった。手作り熊よけ鈴良好、カンコン鳴った。

岩の壁指かじかみて越え難し
 秋の山一人歩きに身は馴れて
 尾根に出て行く秋風と少し行く
 街角でぶつかる出会いなど無くて
 田んぼの向こうに君は見えとる
 沖仙
 N 短歌

確認 (リーダー)
中
14/12/8
山
作成 (報告者)
中
14/12/8
山